



2023年4月期 決算補足説明資料

2023年6月13日

株式会社トーエル

証券コード：3361

2023年4月期 実績

2023年4月期 サマリー

実績 (前期比)

売上高：LPガス輸入価格高騰に伴う販売価格上昇によりエネルギー事業の売上が伸びたことで増収

営業利益：エネルギー事業の売上高増加、ウォーター事業の製造原価低減効果により増益

売上高 27,871百万円 (前期比 +7.5%)

営業利益 2,140百万円 (前期比 +26.8%)

2024年4月期 連結業績予想

売上高 27,050百万円 (前期比 -2.9%)

営業利益 2,170百万円 (前期比 +1.4%)

連結損益計算書

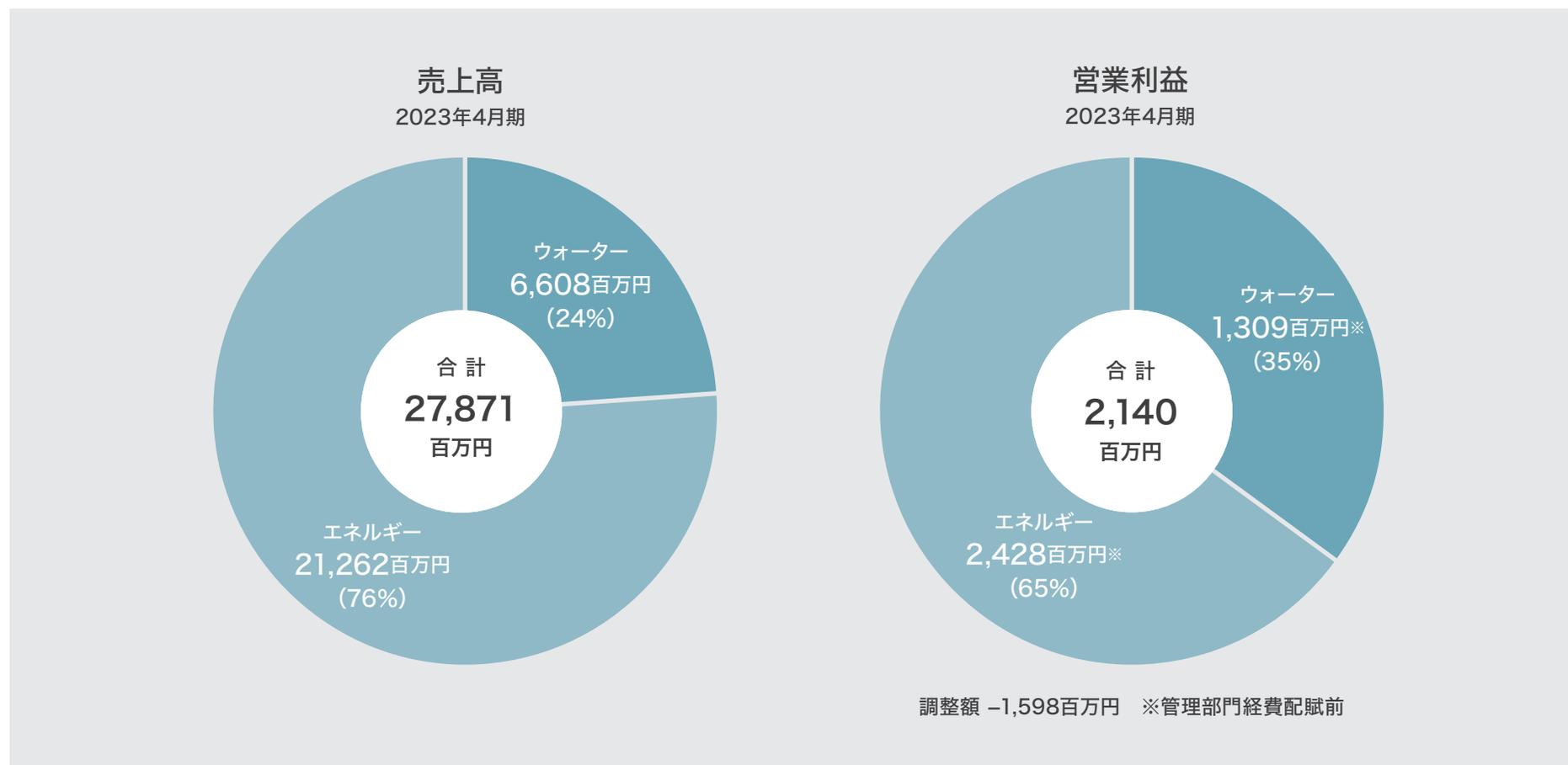
(単位:百万円)

	2022年4月期 (実績)	2023年4月期 (実績)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	25,921	27,871	+1,950	+7.5%
売上原価	15,746	17,238	+1,491	+9.5%
売上総利益	10,174	10,632	+458	+4.5%
売上総利益率(%)	39.3	38.1	-1.2pt	
販売費及び一般管理費	8,485	8,492	+6	+0.1%
営業利益	1,688	2,140	+451	+26.8%
営業利益率(%)	6.5	7.7	+1.2pt	
経常利益	2,175	2,452	+277	+12.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,058	1,586	+527	+49.9%
1株当たり当期純利益(円)	52.22	78.27	+26.05	+49.9%

売上高と営業利益（セグメント別構成比）

■売上高構成比：エネルギー事業 76%（前期比+1%）、ウォーター事業 24%（前期比-1%）

■営業利益構成比：エネルギー事業 65%（前期比-3%）、ウォーター事業 35%（前期比+3%）



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年4月末	2023年4月末	増 減	内 容	
流動資産合計	11,695	11,609	-86	受取手形及び売掛金	-313
				商品及び製品	+183
固定資産合計	15,280	15,341	+60	建物及び構築物	+447
有形固定資産	13,282	13,118	-163	機械装置及び運搬具	-177
無形固定資産	400	493	+93	建設仮勘定	-324
投資その他の資産	1,598	1,728	+130	投資有価証券	+249
資産合計	26,976	26,950	-25		
流動負債合計	5,930	5,173	-756	支払手形及び買掛金	-429
				1年内返済予定の長期借入金	-161
固定負債合計	2,881	2,476	-405	長期借入金	-351
負債合計	8,811	7,649	-1,162		
株主資本合計	17,818	18,810	+991	利益剰余金	+1,177
その他の包括利益累計額合計	339	484	+144	自己株式	-253
非支配株主持分	6	6	+0		
純資産合計	18,164	19,301	+1,136		
負債純資産合計	26,976	26,950	-25		
流動比率(%)	197.2	224.4	+27.2pt		
自己資本比率(%)	67.3	71.6	+4.3pt		

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2022年4月期	2023年4月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,275	+2,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,020	-947
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,482	-1,582
期末残高(現金および現金同等物)	+5,528	+5,561

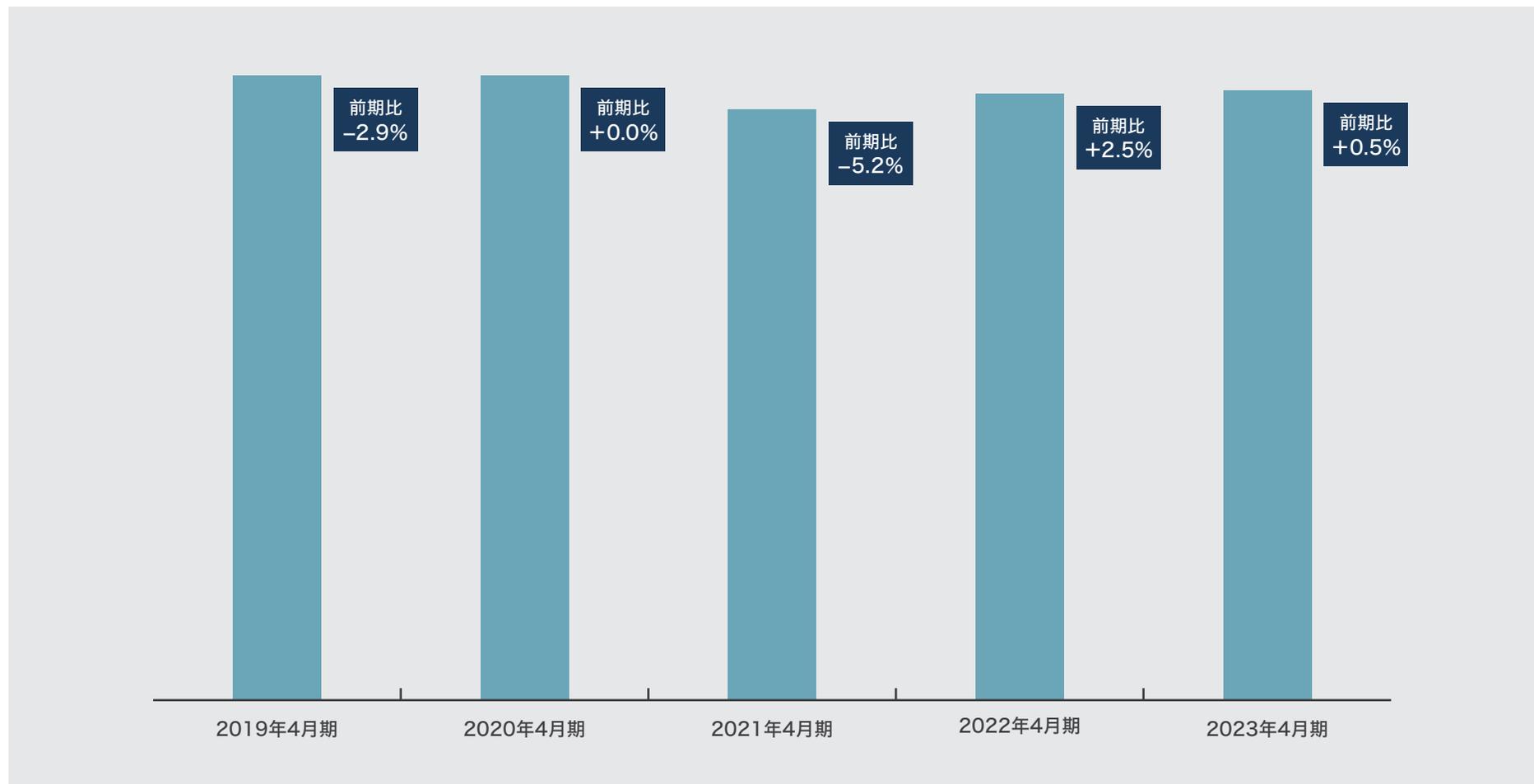
<連結キャッシュ・フロー計算書の概要>

- 営業活動：税金等調整前当期純利益が増加した
- 投資活動：有形固定資産及び無形固定資産の取得が減少した
- 財務活動：自己株式取得による支出が増加した

セグメント別業績

エネルギー事業／LPガス販売数量

■新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことで業務用需要が回復傾向にあること、新規顧客の開拓にも取り組んだことで販売数量は増加



エネルギー事業／売上高及び営業利益

■売上高：LPガス輸入価格の高騰に伴い販売価格が上昇したこと、販売数量も増加したことで増収

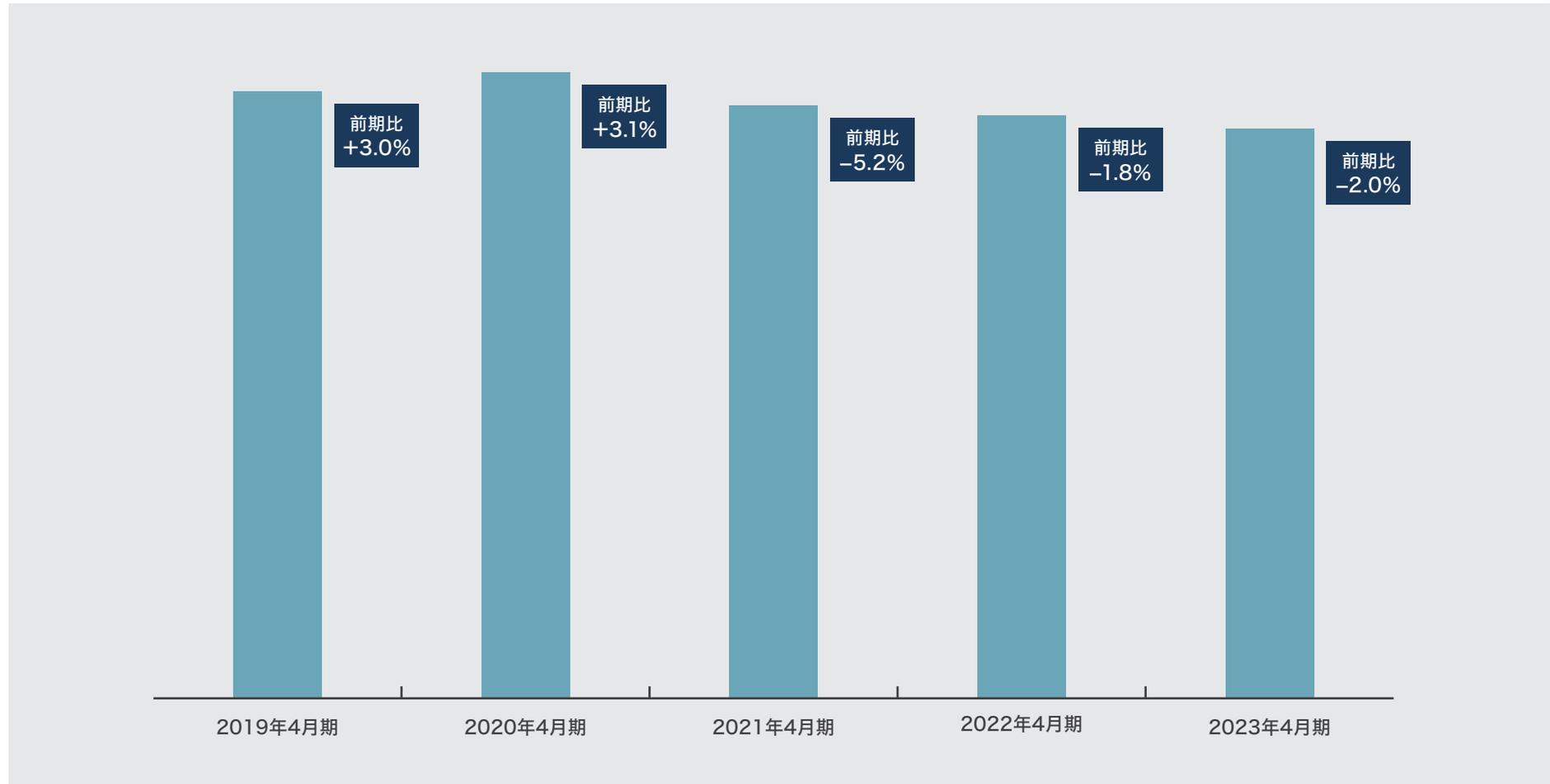
■営業利益：売上高の増加に伴い増益

(単位：百万円)

	2022年4月期 (実績)	2023年4月期 (実績)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	19,453	21,262	+1,809	+9.3%
営業利益(管理部門経費配賦前)	2,258	2,428	+170	+7.6%
営業利益率(%)	11.6	11.4	-0.2pt	

ウォーター事業／ボトル販売本数

- 新型コロナウイルス感染症の影響は徐々に緩和されてきたものの、オフィス向け等の法人需要の回復が遅れていることが影響し販売本数は減少



ウォーター事業／売上高及び営業利益

■売上高：資材、光熱費、物流費等の高騰に対する転嫁を適切に行ったことで増収

■営業利益：固定費削減や減価償却費の減少など製造原価低減効果により増益

(単位：百万円)

	2022年4月期 (実績)	2023年4月期 (実績)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	6,468	6,608	+140	+2.2%
営業利益(管理部門経費配賦前)	1,070	1,309	+239	+22.4%
営業利益率(%)	16.5	19.8	+3.3pt	

2024年4月期 連結業績予想

2024年4月期 連結業績予想

■売上高：為替やLPガス輸入価格の影響を考慮し、前期比減収を見込む

■営業利益：営業活動、広告宣伝等の取組みを強化し更なる顧客獲得の推進により、前期比増益を見込む

(単位：百万円)

	2023年4月期 (実績)	2024年4月期 (計画)	前期比
売上高	27,871	27,050	-2.9%
売上総利益	10,632	10,690	+0.5%
売上総利益率(%)	38.1	39.5	+1.4pt
営業利益	2,140	2,170	+1.4%
営業利益率(%)	7.7	8.0	+0.3pt
経常利益	2,452	2,260	-7.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,586	1,440	-9.2%
1株当たり当期純利益(円)	78.27	71.19	-9.0%

■前提：LPガス輸入価格 620ドル/トン 為替レート 135円30銭/ドル

2024年4月期 連結セグメント別計画

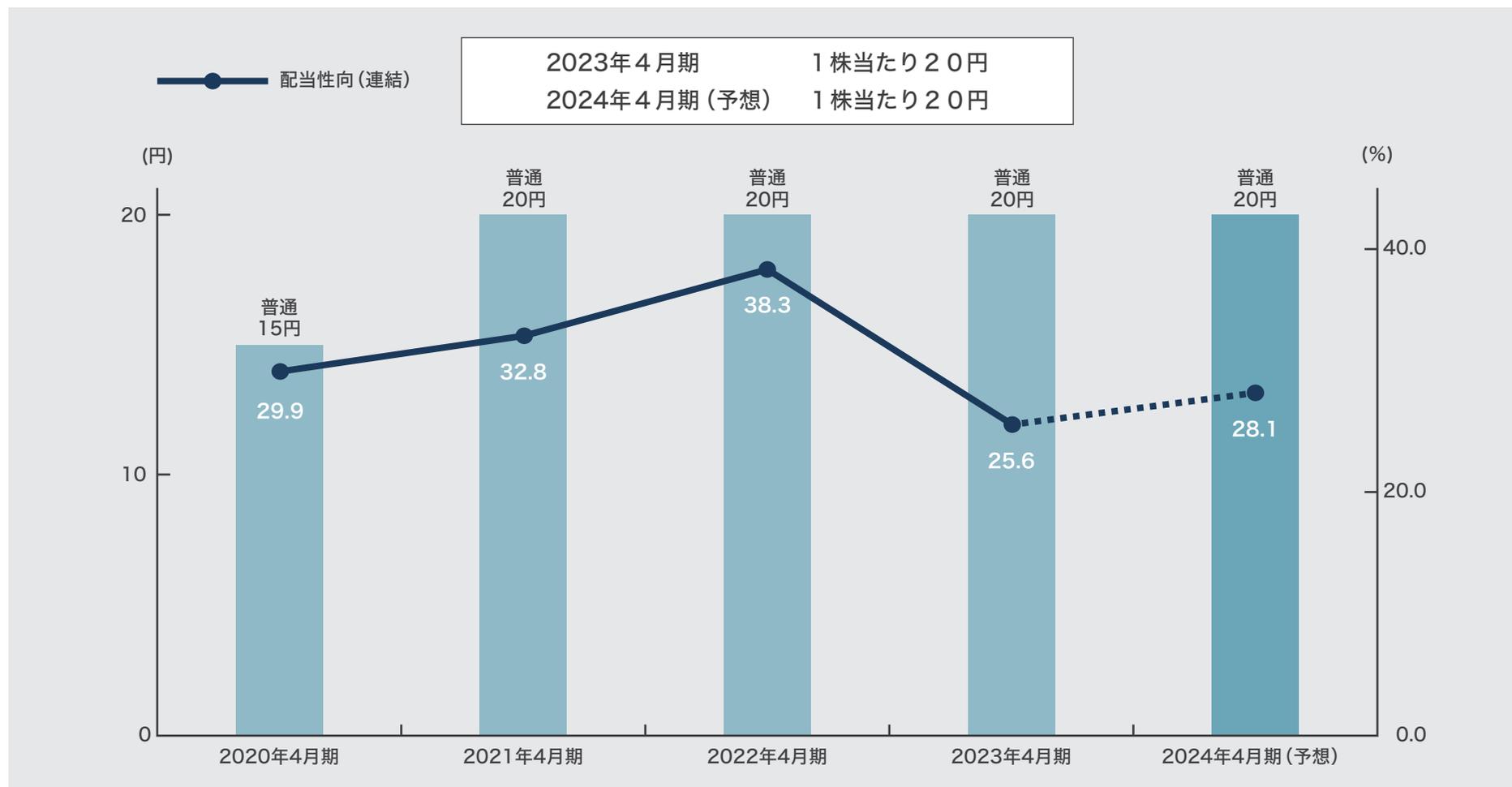
(単位:百万円)

	2023年4月期 (実績)	2024年4月期 (計画)	前期比
売上高	27,871	27,050	-2.9%
エネルギー事業	21,262	20,400	-4.1%
ウォーター事業	6,608	6,650	+0.6%
営業利益	2,140	2,170	+1.4%
エネルギー事業	2,428	2,449	+0.8%
ウォーター事業	1,309	1,311	+0.1%
管理部門経費	-1,598	-1,590	-0.5%

■前提: LPガス輸入価格 620ドル/トン 為替レート 135円30銭/ドル

2024年4月期 配当予想

■業績並びに将来の事業展開にも備えつつ、安定的な配当を実施



3ヶ年計画（ローリング方式）

3ヶ年計画（ローリング方式）

（単位：百万円）

	2023年4月期 (60期)	2024年4月期 (61期)		2025年4月期 (62期)		2026年4月期 (63期)		
	2022.5～2023.4	2023.5～2024.4		2024.5～2025.4		2025.5～2026.4		
	実績	計画	前期比	計画	前期比	計画	前期比	60期比
売上高	27,871	27,050	-2.9%	27,400	+1.3%	27,670	+1.0%	-0.7%
売上総利益	10,632	10,690	+0.5%	10,850	+1.5%	10,980	+1.2%	+3.3%
売上総利益率(%)	38.1	39.5	+1.4pt	39.6	+0.1pt	39.7	+0.1pt	+1.5pt
営業利益	2,140	2,170	+1.4%	2,210	+1.8%	2,240	+1.4%	+4.6%
営業利益率(%)	7.7	8.0	+0.3pt	8.1	+0.0pt	8.1	+0.0pt	+0.4pt
経常利益	2,452	2,260	-7.9%	2,320	+2.7%	2,400	+3.4%	-2.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,586	1,440	-9.2%	1,470	+2.1%	1,500	+2.0%	-5.4%
1株当たり当期純利益(円)	78.27	71.19	-9.0%	72.68	+2.1%	74.16	+2.0%	-5.2%

■前提：LPガス輸入価格 620ドル/トン 為替レート 135円30銭/ドル

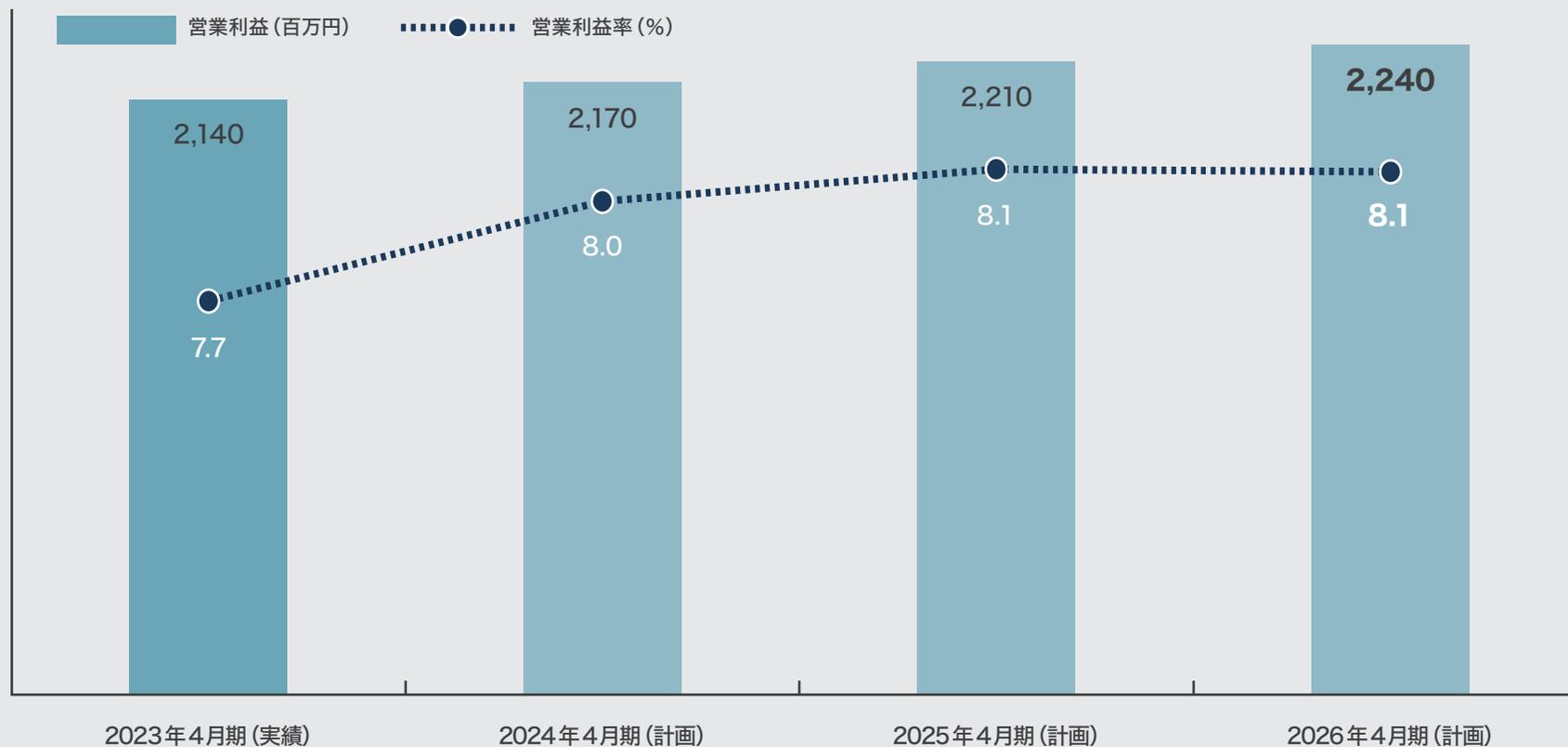
当社の中期経営計画は、LPガス輸入価格や為替レートの変動など、今後の経営環境の変化に応じて每期見直すローリング方式を採用し、3ヶ年の計画・数値目標を公表しております。

3ヶ年計画 経営指標

2026年4月期 目標値

■ 営業利益
2,240 百万円

■ 営業利益率
8.1 %



計画達成に向けたトーエルの取組み

🔥💧 エネルギー事業とウォーター事業 共通の重点取組み

- 【ライフラインパッケージ拡販強化】
 - LPガス・ウォーター・電気・通信のパッケージ販売により、既存のお客さまとの取引拡大及び新規開拓
 - お客さまの「暮らし」に寄り添う企業として強固な事業基盤を構築
- 【自社配送を強みとする物流戦略】
 - 事業エリア内の供給密度を高め、物流コスト競争力を強化
 - 独自の配送システム構築により配送の合理化を推進
 - 自社配送の利点を生かしたお客さまとのリレーションシップ強化

🔥 エネルギー事業の重点取組み

【適正価格での販売】

- 公正な判断に基づく、適正且つ安価な価格公表（ホームページにて掲載）により、事業基盤の拡大と利益確保への取組みを強化

【バルク事業の推進】

- バルク工場のワンストップ体制を強みに、関東圏のバルク貯槽入替需要の取り込みを推進

【差別化戦略】

- 災害時に強いLPガスの利点を生かしたLPガス設備の営業強化
- 高級イチゴの生産販売推進

【LPガス生産体制】

- 厚木工場の生産体制強化と、中核充填所としての災害時対応強化
- 土浦工場の充填機増設により生産体制強化

💧 ウォーター事業の重点取組み

【差別化戦略】

- 「高品質な天然の原水」に拘ったピュアウォーターと天然水
- リターナブル、ワンウェイ、ミニペットボトルの多様なボトルラインアップ
- 高濃度水素水サーバーの製品優位性による差別化及びシェア拡大と異業種分野の開拓

【広告・インターネットの活用によるお客さま開拓推進】

- 多種多様な広告媒体の活用
- インターネットによる受注拡大

【海外展開】

- 信濃湧水の販路開拓と既存輸出先のシェア拡大

【ウォーター生産体制】

- ハワイ工場「Oahu Factory」の拡張による生産物流体制強化
- アルピナ北アルプス第4工場準備中

サステナビリティへの取組み

企業理念

商いは全ての人に仕えること

- お客さま、地域社会、株主・投資家、従業員など全てのステークホルダーを尊重し、持続可能な社会の実現に積極的に貢献するとともに、企業価値の向上に努めます。

E 環境

- データ・WEB化によるペーパーレスの推進
- CO2の排出量を削減し脱炭素社会づくりに貢献
- 再生可能エネルギーの利用
 - ・営業所、ストックヤード、工場などで太陽光発電設置
- 資源の再利用
 - ・再利用
 - ・分別
 - ・リサイクル
 - ・リターナブルボトルの活用
- 相模原市グリーンボンドへの投資

S 社会

- 雇用の創出、多様な人材の確保
 - ・中高齢者、女性の更なる活躍推進
 - ・独自の働き方改革と業務改革
- DXに向けた取組み
 - ・社内業務システム改善プロジェクト「TOPAZ」推進
 - ・お客さまマイページ「MyTOELL」サービス拡大
- 各自治体と災害時協定締結
- 障がい者の活動を応援

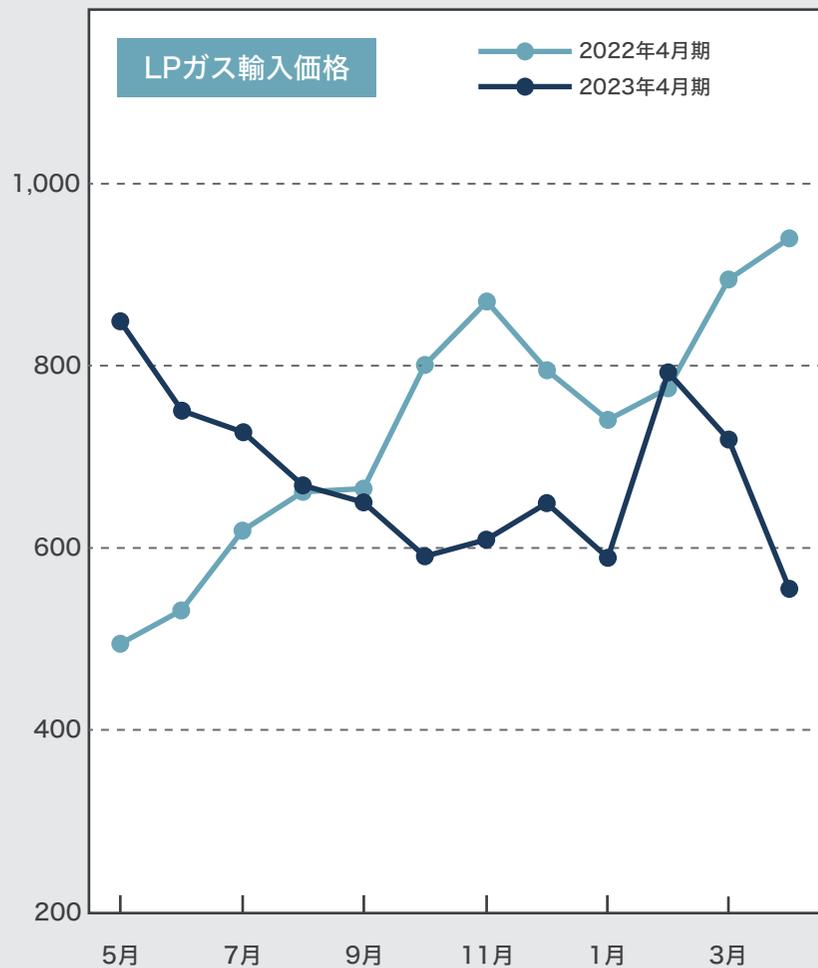
G ガバナンス

- 監査等委員会設置会社の体制を採用
- コンプライアンスに関する体制整備
- リスクマネジメントに関する体制整備

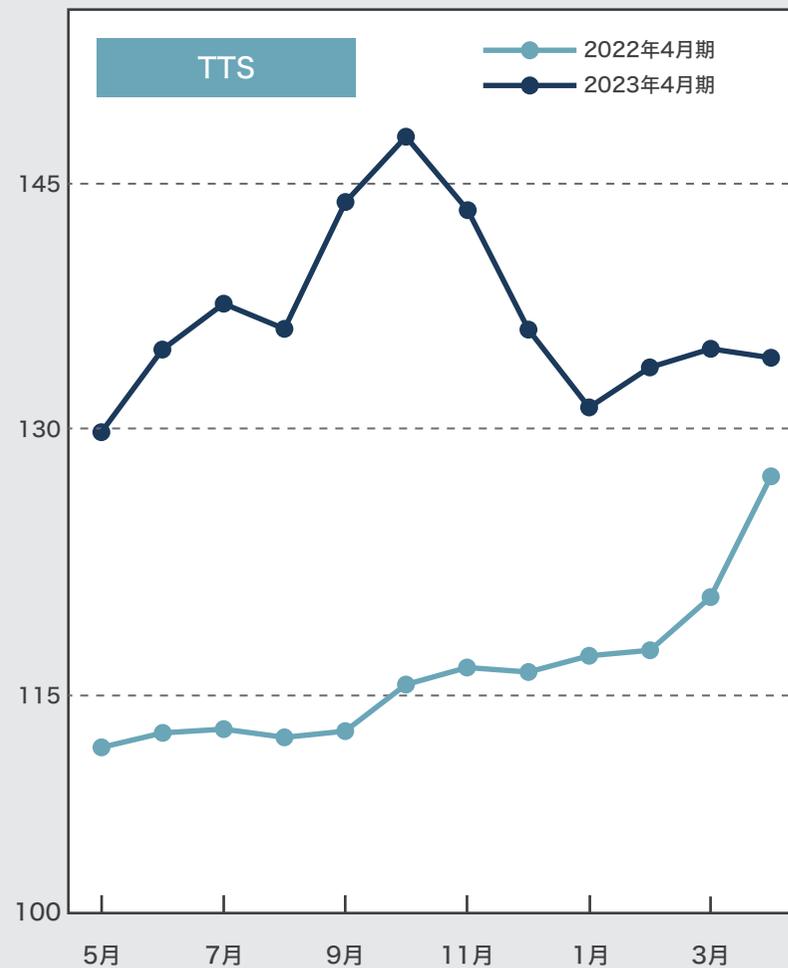
ご参考

LPガス輸入価格・TTS推移

(ドル/トン)



(円/ドル)



連結損益計算書推移

(単位：百万円)

	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期	2022年4月期	2023年4月期
売上高	23,709	23,016	22,465	25,921	27,871
売上原価	13,487	12,726	12,301	15,746	17,238
売上総利益	10,222	10,290	10,164	10,174	10,632
売上総利益率(%)	43.1	44.7	45.2	39.3	38.1
販売費及び一般管理費	8,594	8,869	8,478	8,485	8,492
営業利益	1,627	1,421	1,686	1,688	2,140
営業利益率(%)	6.9	6.2	7.5	6.5	7.7
経常利益	1,752	1,553	1,880	2,175	2,452
親会社株主に帰属する当期純利益	1,133	994	1,211	1,058	1,586
1株当たり当期純利益(円)	57.17	50.19	60.97	52.22	78.27

連結貸借対照表推移

(単位：百万円)

	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期	2022年4月期	2023年4月期
流動資産合計	10,052	9,087	10,234	11,695	11,609
固定資産合計	15,420	15,651	15,395	15,280	15,341
有形固定資産	13,433	13,826	13,420	13,282	13,118
無形固定資産	377	272	256	400	493
投資その他の資産	1,609	1,551	1,717	1,598	1,728
資産合計	25,473	24,738	25,630	26,976	26,950
流動負債合計	5,785	4,976	4,997	5,930	5,173
固定負債合計	4,044	3,542	3,344	2,881	2,476
負債合計	9,830	8,519	8,341	8,811	7,649
株主資本合計	15,286	16,009	16,975	17,818	18,810
その他の包括利益累計額合計	344	200	305	339	484
非支配株主持分	11	9	7	6	6
純資産合計	15,642	16,219	17,288	18,164	19,301
負債純資産合計	25,473	24,738	25,630	26,976	26,950
流動比率 (%)	173.7	182.6	204.8	197.2	224.4
自己資本比率 (%)	61.4	65.5	67.4	67.3	71.6

当資料に関して

当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

当資料に関する問い合わせ先

取締役 管理本部長 笹山和則
〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番21号
TEL (045) 592-7777 FAX (045) 593-3259
<https://www.toell.co.jp>